

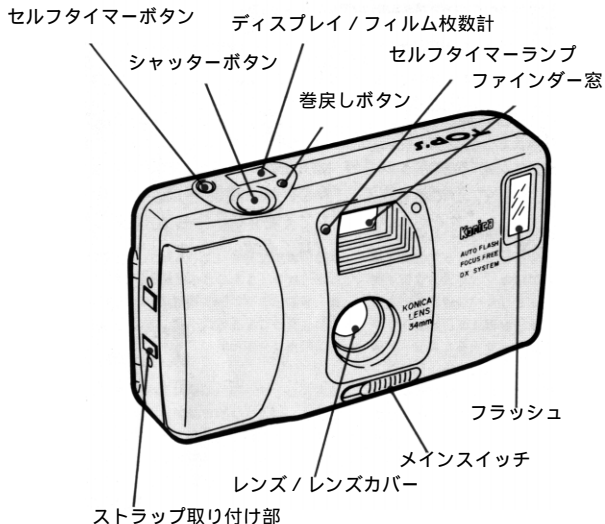
# Konica

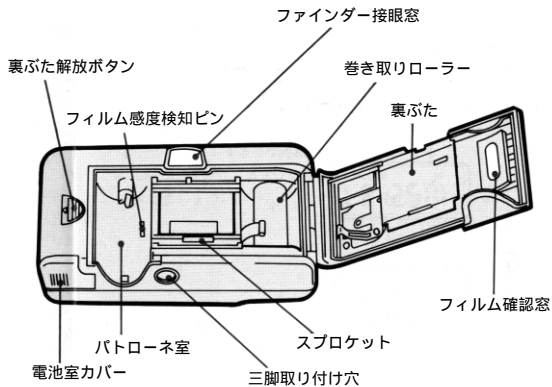
# TOP'S



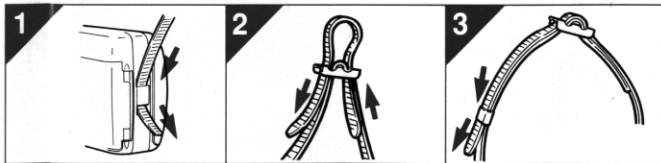
## 使用説明書

# 各部の名称

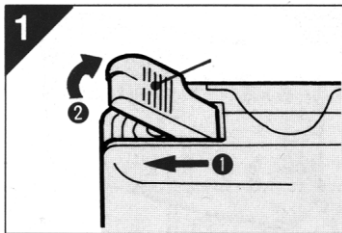




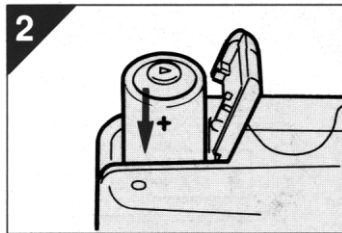
## ストラップの取り付け方



# 電池をいれてください



電池室カバーを開けてください。



電池を入れてください。

## 電池の交換時期

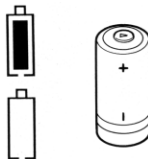
電池のパワーは充分です。

電池のパワーは無くなりました。

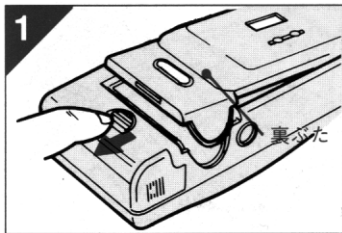
電池を交換してください。

使用できる電池はリチウム123A:3V

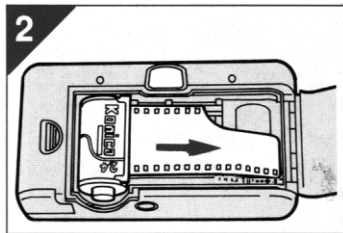
電池です。



# フィルムを入れてください



裏ぶたを開けてください。  
次に、フィルムをパトローネ室に入れてく  
ださい。



フィルム先端を少し引き出し、カメラ内側  
のマーク (FILM TIP ■■■▶) に合わせてく  
ださい。

\* コニカカラーフィルムのご使用をお  
すすめします。

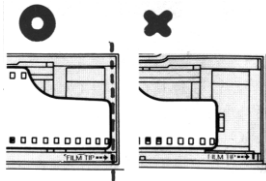
## DXについて

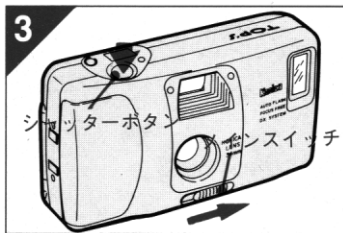


ISO100、200、400のフィルムをご使用く  
ださい。

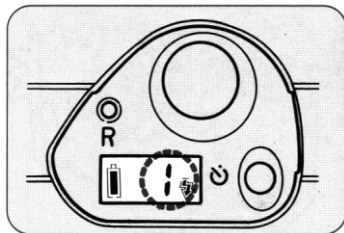
このカメラはフィ  
ルム感度を自動設  
定します。

## 確認しましょう





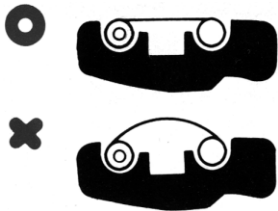
裏ぶたを閉じてください。  
次に、メインスイッチを入れて、シャッターボタンを一回押してください。



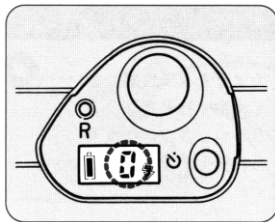
フィルムは自動的に給送され、フィルム枚数計が“1”を表示します。



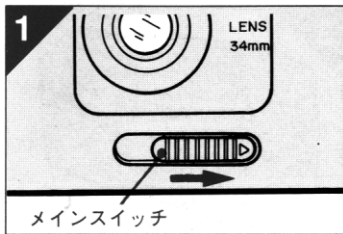
確認しましょう



\* フィルムが正しく送られていないと、フィルム枚数計は動きません。裏ぶたを開けフィルムを入れなおしてください。

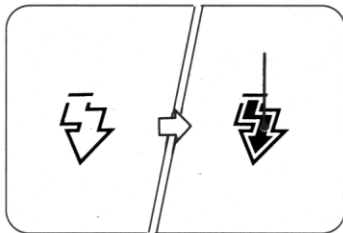


# 撮影しましょう



メインスイッチを入れてください。  
レンズカバーが開き、電源が入ります。

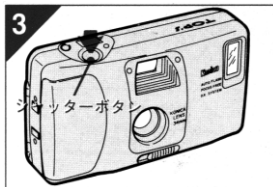
\* カメラを使わないときはメインスイッチを切っておいてください。シャッターロックがかかります。



\* メインスイッチを入れるとフラッシュの充電が始まり、充電が完了すると充電マークが点灯します。  
\* 充電中はシャッターロックがかかります。



ファインダーをのぞいて写る範囲を確認してください。



静かにシャッターボタンを押してください。

\* 撮影後、フィルムは自動的に1コマ分巻き上げられ、フィルム枚数計の数字がひとつ進みます。

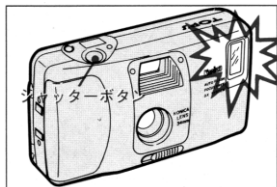


## カメラは正しく構えましょう

カメラをタテ位置にして撮影するときは、フラッシュが上になるように構えましょう。



# 暗いところでは 自動的にフラッシュが光ります

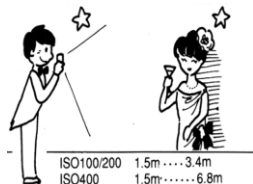


暗いところでシャッターボタンを押すと、自動的にフラッシュが光ります。

\* 充電中はシャッターロックがかかります。



## フラッシュ撮影の範囲

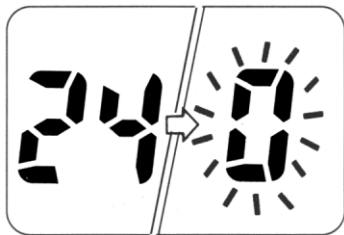


## カメラは正しく構えましょう

カメラをタテ位置にして撮影  
するときは、フラッシュが上  
になるように構えましょう。



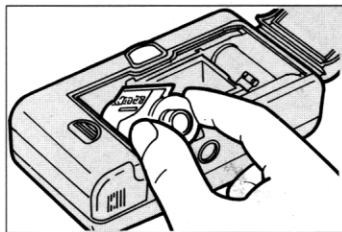
# フィルムを写し終わると 自動的に巻き戻されます



フィルムを全部撮り終わると、自動的に  
巻戻しが始まります。

巻戻しが終わるとフィルム枚数計が“0”  
になり点滅します。

\* 巻戻し中はフィルム枚数計が逆算しま  
す。

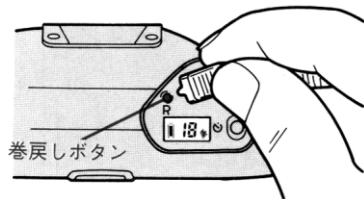


裏ぶたを開けフィルムを取り出しましょ  
う。

\* 撮影の終わったフィルムは早めにコニ  
カカラー・百年プリントにお出しになる  
ようにおすすめします。

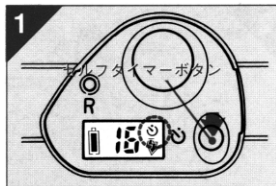
## 撮影途中での巻戻し

フィルムの中で巻戻すときは、ストラップ金具の先端で巻戻しボタンを押してください。



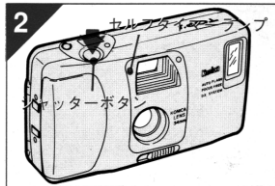


# セルフタイマー撮影



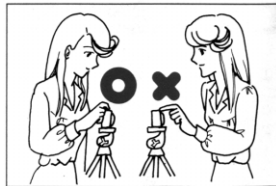
セルフタイマーボタンを押し、セルフタイマーモードにします。

\* 三脚などを使ってカメラを安定させましょう。



シャッターボタンを押してください。約10秒後にシャッターが切れます。

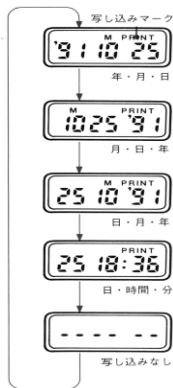
\* その間セルフタイマーランプは点灯後点滅します。



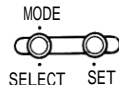
シャッターボタンはカメラの後ろから押してください。

# オートデートの使い方

このカメラのオートデートは2020年までの日付・時刻を記憶し、自動的に画面に写し込みます。

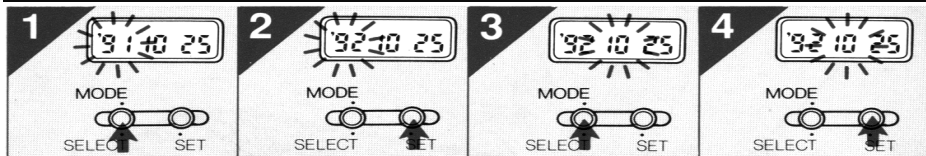


## 表示モードの切替



表示モードはMODEボタンを押すと選択できます。

## オートデートの修正



MODE ボタンを 2 秒以上  
押してください。  
(年：点減)

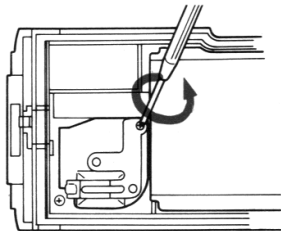
SET ボタンを押して年を  
修正してください。

MODE ボタンを押し、年を  
設定してください。  
(月：点減)

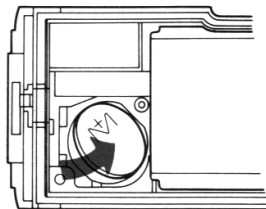
2、3 の操作を繰り返  
し、月、日を修正しま  
す。次に日・時・分のモ  
ードにし、同様の手順  
で時、分の順に修正し  
てください。

## オートデート用の電池交換

1



2



\* オートデート用の電池はリチウムCR2025:3Vです。

\* 電池交換後はオートデートを修正してください。

# 主な仕様

形 式	35mmレンズシャッター式 フラッシュ内蔵カメラ			
画 面 サ イ ズ	24×36mm			
レ ン ズ	コニカレンズ34 mm F4.5 (3群3枚) 撮影距離：1.5m～∞			
シャッター	ビハインド式1/125秒単速 メインスイッチOFFでシャッターロック			
絞 り	フィルム感度 (ISO)	一般撮影	フラッシュ撮影	
		1.5m～∞	1.5～3.4m	1.5～6.8m
	100/200	F8	F4.5	—
	400	F8	—	F4.5
フィルム感度	自動設定 (ISO100/200または400)			
ファインダー	アルバダ式透視ファインダー 撮影範囲フレーム			
フィルム装填	シャッターボタン操作による自動装填			
フィルム給送	内蔵モーターによる自動巻上げ (1コマ/秒) フィルム終了で自動巻戻し、巻戻し終了で自動停止 途中巻戻し可能			

フィルム枚数計	巻上げ順算表示 巻戻し逆算表示
フ ラ ッ シ ュ	内蔵固定式 低輝度時に自動発光フラッシュ充電中マーク付き 撮影範囲：1.5m～3.4m (ISO100) 1.5m～6.8m (ISO400) 発光間隔：約3秒
オートデート	液晶表示式デジタルウオッチ内臓 2020年まで自動設定 年月日・月日年・ 日月年・日時分・写し込みなし、の切替え可能
撮影可能本数	50%フラッシュ発光のとき：約30本（24枚撮りフィルム）
電源	リチウム電池（123Aタイプ:3V）1本 オートデート用としてリチウム電池（3V:CR2025）1本
大きさ・重さ	131.5×70×52mm 225g（電池別）

\* 上記の性能については当社試験条件によります。

\* 製品の仕様、外観は予告なく変更することがあります。